

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330341085	こども表現(図画工作B) Child Expression (Arts and Crafts B)	福井 千夏			1	選択	4前期

科目の概要

この授業では、保育士・幼稚園教諭を目指す学生のための「保育内容（表現）」に関連する科目で、保育実践で必要とされる基礎的造形力を養い、実習や実践ですぐに使用できる児童文化財やおもちゃの課題制作を行います(DP②)。また、小学校図画工作を念頭に表現伝達のための工夫や立体造形における基礎知識を学び、立体表現の面白さや魅力についても理解していきます。
 ★保育所、幼稚園、小学校での勤務経験を生かし、現場を想定した表現活動及び鑑賞活動を通して図画工作科の授業を行います。学びが深まるよう実践的な内容も取り入れます。

学修内容	到達目標
① 子どもの遊びを豊かにし展開するために必要な知識を修得する。 ② 色々な日常的な素材について、制作を通して活用方法および制作の技術を修得する。 ③ 子どもの発達と造形表現の関係を理解し、いくつかの課題を解決する。	① 制作をしながら、子どもの遊びを豊かにするための知識を獲得し修得することができる。 ② 色々な日常的な素材について、制作を通して活用方法および制作の技術を修得することができる。 ③ 子どもの発達と造形表現の関係を理解し、そこからいくつかの課題を抽出し、解決することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	課題の意図を理解し、積極的に制作をすることができる。
	働きかけ力	
	実行力	制作説明において、重要なことをメモに残すことができる。
考え抜く力	課題発見力	制作手順においてわからないことを自己判断で遂行せず、質問をすることができる。
	計画力	
	創造力	クラスメイトの作品や参考作品を見て、オリジナルのための工夫をすることができる。
チームで働く力	発信力	自分の作品のポイントを理解し、それを発表することができる。
	傾聴力	子どもの発達と造形の関係を理解するために、注視して説明を聞くことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	提出期限を守り、制作後の片付けをしっかりとすることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：使用しない。必要に応じて、授業でプリントを配布する。

他科目との関連、資格との関連

「こども表現（図画工作B）」は、学科専門科目群の幼・保領域の中の「保育の内容・方法に関連する科目」に配置されており、保育内容の5領域（特に「表現」）に関連する科目である。1年生で履修した「こども表現（図画工作A）」の展開的科目である。
 また、保育士と幼稚園教諭1種の資格に関連する科目である。

学修上の助言	受講生とのルール
子どもの発達段階によって何が「楽しい」のかを考えて、子どもの喜ぶ顔を想像しながら制作活動をする。身の回りのいろいろな素材で作る（子どもが）遊べる工作に対し、積極的に興味を持ち、子どもの遊びの意義について関心を持つことが重要である。また授業で配布されるプリントは、再度見直すことができるように、ファイルなどを用意して一括して整理するようしておくこと。	無断欠席・遅刻はしない、やむを得ず欠席・遅刻する場合は、必ず授業開始前に連絡を入れること。また、欠席して課題作成が遅れる場合は、指示がなくても次週には他の学生との進捗が同じようになるように各自で課題を進めておくこと。楽しく制作することは良いが、私語が甚だしい場合は退室してもらうこともある。制作に集中すること。スマートホンなどを画像参考として使用する場合は、必ず事前に許可を得るようにしてください。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
	小テスト	0	①					
			②					
			③					
	レポート	0	①					
			②					
③								
平常評価	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	90	①	✓			(獲得) 作品課題の構成を理解し、それを応用発展させて、発表できる。(20%) (活用) 子どもの指導という観点で考えたことを踏まえて、自分の意見を言える。(40%) (解決) 見本の通りに作るのではなく、オリジナリティーを作品に込めることができる。(40%) 上記を踏まえた上で、完成度に応じて評価する。 60点：完成度が高く、作品に工夫が見られる。 40点：完成はしているが、作品に工夫が見られない。 20点：作品の完成度が低い。	
			②	✓				
			③	✓				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			(主体性) 制作に対し、積極的に取り組める。 (実行力) 制作説明において、重要事項をメモすることができる。 (課題発見力) 制作においてわからないことは質問できる。 (創造力) オリジナリティーを発揮させた作品に仕上げることができる。 (発信力) 自分の意見のポイントをまとめたうえで発表できる。 (傾聴力) 作品課題の意図を正確に理解できる。 (規律性) 提出期限を守り、制作後の道具の返却、教室の清掃ができる。	
			②	✓				
			③	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
①作品の構成を理解した上で、自分独自のアイデアを盛り込み、完成度の高い作品を作ることができる。 ②発表において、自分のアイデアを伝わりやすく述べるができる。 ③子どもの指導という観点を持って制作できる。 ※上記3点を十分に発揮した場合A(優)評価とする。それ以上の成績にはS(秀)とする。	左欄のA評価ほどの到達がないとしても、自分なりに精一杯頑張って制作し、発表することができた場合B(良)評価とする。 発表はできたものの誠意が感じられないものはC(可)評価とする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 自己紹介のための伝承 玩具	・作品制作 ・フィードバックレ ポートの作成・提出 (Google classroom)	六角返しを作成し、そ れをつかって自己紹介 ができる。	(予習) シラバスを読 み、質問等をまとめて おく。 (復習) 自己紹介以外 にも六角返しの活用法 を考えてまとめてお く。	90	主体性 実行力 課題発 見力 傾聴力
2	飛ぶおもちゃをつくる (アイデアメモと作品 提出)	講義 作品制作 フィードバックレポー トの作成・提出 (Google classroom)	滑空時間の長い飛ぶお もちゃを完成させるこ とができる。	(予習) 飛ぶおもちゃ を調べて必要なものを 準備しておく。 (復習) より面白い構 造にするための探求を する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 規律性
3	「ぼく・わたしのま ち」を作る①	グループワーク 作品制作 フィードバックレポー トの作成・提出 (Google classroom)	架空の街をイメージし て地図や商店等作成す ることができる。 (アイデアメモ提出)	(予習) 素材を用意す る。 (復習) より面白い構 造にするための探求を する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 規律性
4	「ぼく・わたしのま ち」を作る②	グループワーク 作品制作 フィードバックレポー トの作成・提出 (Google classroom)	廃材や身近な素材を 使ってごっこ遊びを考 え、具体化することが できる。	(予習) 素材を用意す る。 (復習) より面白い構 造にするための探求を する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 規律性
5	「ぼく・わたしのま ち」を作る③	グループワーク 作品制作 フィードバックレポー トの作成・提出 (Google classroom)	廃材や身近な素材を 使ってごっこ遊びを考 え、具体化することが できる。	(予習) 素材を用意す る。 (復習) ごっこ遊びの 方法を考える。	90	主体性 実行力 課題発 見力 規律性
6	「ぼく・わたしのま ち」で遊ぶ③	グループワーク 作品制作 フィードバックレポー トの作成・提出 (Google classroom)	身近な材料や廃材を利 用した作品を完成し、 互いにイメージを共有 しながら遊びを楽しむ ことができる。 (レポート作成)	(予習) 素材を用意す る。 (復習) ごっこ遊びを 振り返り、フィード バックレポートにまと める。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 規律性
7	風船はりこを制作す る。	作品制作 フィードバックレポー トの作成・提出 (Google classroom)	風船はりこを完成させ ることができる。 (アイデアメモと作品 提出)	(予習) 素材を用意す る。 (復習) より面白い構 造にするための探求を する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 規律性
8	児童文化財を作成する (カラー手袋) ①	作品制作 フィードバックレポー トの作成・提出 (Google classroom)	カラー手袋を使用した 児童文化財を作成す ることができる。 (アイデアメモと作品 提出)	(予習) 素材を用意す る。 (復習) より面白い構 造にするための探求を する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	児童文化財を作成する (カラー手袋)②	作品制作 フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	カラー手袋を使用した児童文化財を完成することができる。	(予習) 素材を用意する。 (復習) より面白い構造にするための探求をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
10	新聞紙を使って制作する。	作品制作(グループワーク) フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	新聞紙を使ったおもちゃを完成させることができる。 (アイデアメモと作品提出)	(予習) 素材を用意する。 (復習) より面白い構造にするための探求をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
11	ゴムで動くおもちゃの仕組みを理解し、実際に制作する。	作品制作	ゴムで動くおもちゃを完成させることができる。 (アイデアメモと作品提出) フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	(予習) 素材を用意する。 (復習) ゴムの働きを生かすためにどんな点が重要かを考察する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
12	水遊びのおもちゃを制作する。	作品制作 フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	水遊びで使えるおもちゃを完成させることができる。 (アイデアメモと作品提出)	(予習) 素材を用意する。 (復習) 子どもに話すことを想定し、お話しを考える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
13	水遊びで使えるおもちゃで模擬保育をする	演習 フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	水に濡れても壊れない、たのしいおもちゃを作成できる。	(予習) 素材を用意する。 (復習) より美しい構造にするための探求をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
14	混色あそびを考える フィンガーペインティング	実践 作品制作	色水(混色あそび)をつかった遊びを考える積極的にフィンガーペインティングに参加して、子どもが何を楽しく感じるか考えることができる	(予習) 素材を用意する。 (復習) 保育の場面で色水に使える素材をみつける	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
15	まとめ けしごむはんこを作る	作品制作 レポート	けしごむはんこを完成させることができる。自レポートを完成させ提出することができる。	(予習) 提出期限までにできない作品は、自宅にて完成させておく。 (復習) 総括レポートを完成させ、提出する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力